

# 遺跡資料リポジトリ構築に向けて ～香川県域を回る～



平成21年11月27日(金)

シンポジウム・遺跡資料リポジトリ:事例報告

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 香川大学図書館 岩澤尚子

# プロジェクト参加の経緯

- 平成20年度  
「平成20-21年度 国立情報学研究所 最先端学術情報基盤整備(CSI)委託事業(領域2)『遺跡資料リポジトリの構築:中国5県域から広域連携へ』」が採択された(代表:島根大学)
- 平成21年2月26日開催「遺跡資料リポジトリ・セミナー」に参加
- 平成21年度 連携機関として参加

# 自治体への説明

## 方針

- 全ての自治体への説明を目標
- 極力訪問して直接説明する

## 方法

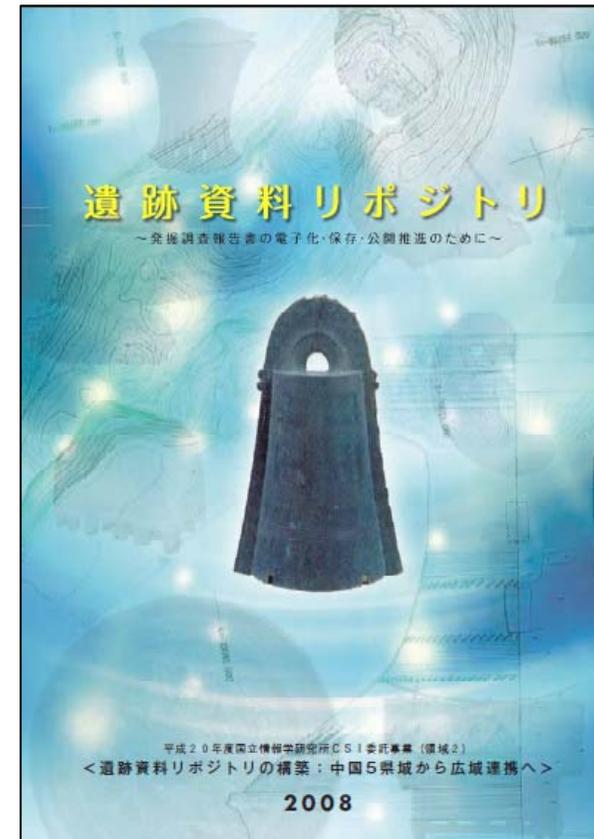
- 担当者へのコンタクト  
学内関連教員の協力  
直接担当部署へまず電話

# 自治体への説明

## 資料



〈本学作成資料〉



〈パンフレット〉

# 自治体への説明

## 内容

- 「リポジトリ」とは何か
- 「遺跡資料リポジトリ」とは何か、メリットは。
- 依頼内容（発掘調査報告書既刊分の提供，  
今後発行分のPDF化）
- 手順
- 注意事項（著作権等）

※説明後、正式文書で依頼

# 実際に説明に回って

## 結果

- 説明期間：平成21年7月～10月

| 方法 | 自治体数 |
|----|------|
| 訪問 | 13   |
| 電話 | 5    |

| 結果   | 自治体数 |
|------|------|
| 協力   | 13   |
| 該当なし | 5    |



# 実際に説明に回って

## 意見・感想等

- 専門担当者からは特に歓迎する意見が多い
- 次年度以降、経費が発生しないか心配する声
- 県内担当者間ネットワーク構築への期待
- 二次利用についての注意喚起
- 遺跡発掘資料以外の登録の可能性

# 今後

## 予定

- サーバ構築作業ほぼ終了
- 抄録・本文データ登録作業
- テスト公開後、自治体担当者への説明会開催
- 平成22年4月正式公開

# その他

## 個人的感想

- 貴重な経験
- 「地域に根ざした大学」にとって適切なプロジェクト
- お互いに距離が近くなった
- これを機会に人的ネットワークに繋がれば・・・

# 香川県遺跡資料リポジトリ

Archaeological Reports of Kagawa



<http://iseki.lib.kagawa-u.ac.jp/Repository/Index.e>

(仮)バナー 背景写真:金刀比羅宮本宮より讃岐岐平野を望む  
香川大学農学部遺跡遺物

ご清聴ありがとうございました